

實行方法

- 一、地方聯合會に於て直ちにアジ・プロの組織運動を展開すること。
- 二、中央委員會に於て各地方に於ける都市従業員組合の合同統一に努むること。

朝鮮人労働者組織に關する件

大阪市従業員聯盟提出

主 文

朝鮮人労働者の酷使に反對し彼等の民族的解放の見地より組織闘争を展開せんとするものである。

理 由

資本家階級は朝鮮に於ても朝鮮労働者の土地と資本を奪取し、あくなき搾取と壓制は内地への労働移住之餘儀なからしめてゐるが、内地に於ては又更に劣悪な労働條件の下に酷使してゐる。かゝる状態は必然に内地労働者の就業範圍を狭め或は労働條件を低下せしめる原因となしてゐる。

迫害と居住權團結權を奪はれた朝鮮人に組織と闘争の方針を與へることは急務である。

實行方法

- (イ) 中央委員會に於て朝鮮労働者の特殊事情を調査し之が組織方針を決定する事。
- (ロ) 同一労働に對する同一賃金要求の闘争を展開する事。
- (ハ) 民族的壓迫の本質を説明し教育すること。

國際労働會議排撃の件

- 關東金屬產業労働組合
- 東京乗合自動車現業員會
- 東京出版労働組合
- 日本運輸労働組合
- 關東木材産業労働組合
- ガラス産業労働組合
- 關東新聞従業員組合

提 出

主 文

我等は労働階級の欺瞞的搾取機關たる國際労働會議を斷呼として排撃するものである。

理 由

國際労働會議がアルチョア階級の隷屬的欺瞞的機關たることは今更なる要する迄もない。資本主義第三期の最後の段階に於て最早労働階級として妥協と協調に依る改良主義的行動を辿ることには吾々はみじんもその意義を認めることは出来なくなつた。